

◆まちづくり地域優良事例集◆

北部まちづくりセンター

彼岸花ロードハイキング



〈取り組み内容について〉

身近な自然に触れながら歩くことで、地域の魅力を再発見したり、健康増進を図るウォーキングイベントで、毎年秋分の日に開催。北部まちづくりセンターをスタートし、彼岸花の咲き誇る坪井川沿いへ。途中、子どもたちは小清水の池でカヌー体験・いかだ体験ができた。また、明徳体育館で健康運動指導士による体操やレクリエーションも行われ、幅広い年代の方が交流や繋がりを深めています。

また、彼岸花をより美しく見せるために、環境保全の一環として毎年9月の第1土曜日に各町内の方々が集まり、草刈りも行っています。

〈取り組みのきっかけと仲間集め〉

そもそも平成14年頃（約20年程前）から、健康まちづくり委員会が「彼岸花ロードウォーク」を、青少年健全育成協議会が「秋のハイキング」を主催して行っていました。そんな中、校区子育てネットワークから『どちらのイベントも似た内容なので、合体させてみたらどうですか？』という提案があり、平成20年に合体して「彼岸花ロードハイキング」として行われるようになりました。当イベントは、現在では「川上校区まちづくり委員会」「青少年健全育成協議会」「校区子育てネットワーク」が協力しあいながら行っています。



〈取り組みの意図〉

当イベントをきっかけに、歩くことを習慣にして気軽に健康づくりに取り組んでいただけたらと思っています。また、「彼岸花ロードハイキング」は幼児から80歳近くの高齢者まで参加いただき、コロナ禍前は、計280名程参加されたこともありました。幅広い年代層が参加するので、校区住民の世代間交流をもっと深めていけたらと思っています。

また川上校区では、歩くことを習慣にして、気軽に健康づくりに取り組めるように「わくわくウォーク川上」というイベントを開催するなど、「歩く」をテーマに取り組んでいます。



川上校区まちづくり委員会
会長 久保 正章さん

〈今後の展望〉

コロナ禍で、以前まで行っていたカヌー体験やレクリエーションなどを中止していました。来年度以降はそれらも再開し、さらに、ハイキングコースの中で子どもたちにも楽しんでもらえるようなニュースポーツ・クイズ大会なども企画しています。継続して参加したくなるようなアイデアを、地域の皆さんにもいただきながら、企画を考えていきたいです。